

エコアクション21 環境経営レポート

活動対象期間：2022年12月1日～2023年11月30日



発行日：2023年12月27日
改訂日：



株式会社神戸商会

環境経営レポート目次

1	組織の概要	P3
2	対象範囲	P4
3	環境管理体制	P5
4	環境経営方針	P6
5	環境経営目標に対する実績	P7
6	環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容	P8
7	環境関連法規の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	P9
8	代表者による全体評価と見直しの結果	P10
9	事業活動の紹介	P11

組織の概要

(1) 名称及び代表者名
株式会社神戸商会
代表取締役 神戸達雄

(2) 所在地 愛知県名古屋市東区泉一丁目11番4号

(3) 環境管理責任者及び担当者連絡先
責任者 営業部長 神戸竜二 TEL:052-971-2828
担当者 取締役 神戸理恵 TEL:052-971-2828

(4) 事業内容
焼成用の窯道具、窯業用原材料の販売

(5) 事業の規模

売上金額	8.3億円
従業員数	7名
延べ床面積	264m ²

(6) 事業年度 12月～11月

対象範囲

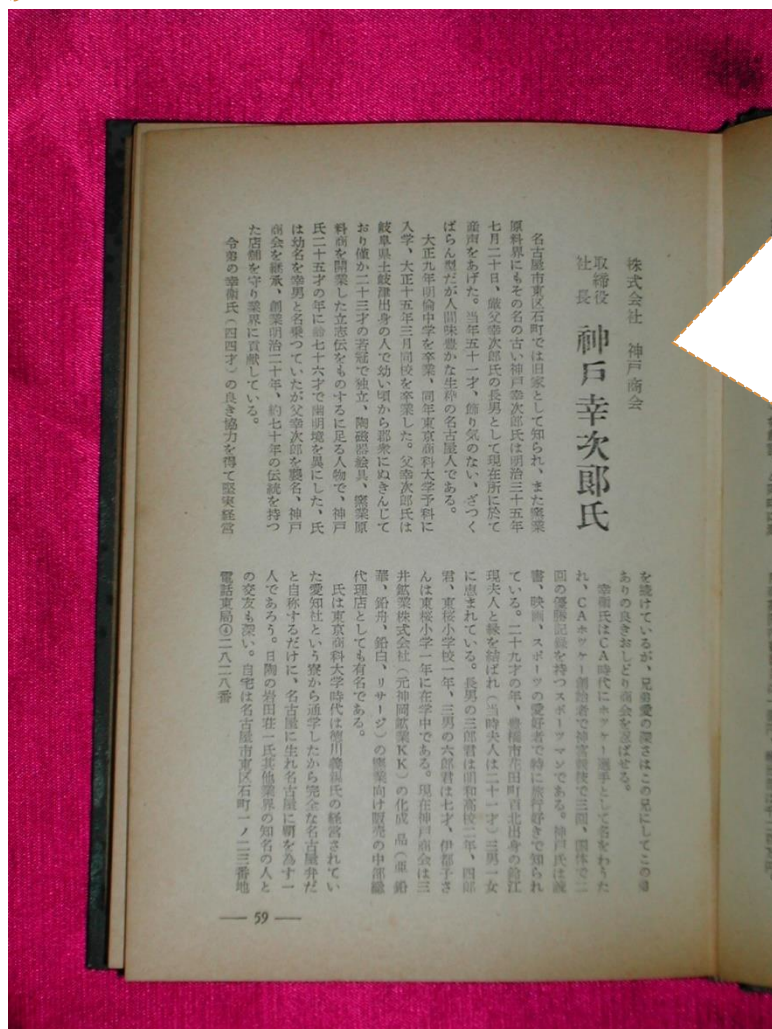
登録組織名 株式会社神戸商会
事業活動 焼成炉用の窯道具の販売、
窯業用原材料の販売
対象事業所 本社
対象期間 12月～11月

雑談

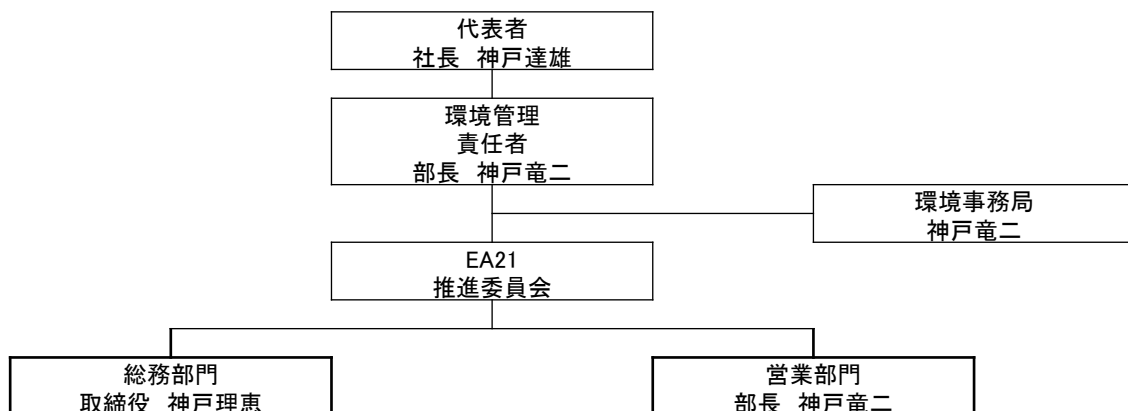
お客さんからお借りした本に、弊社の事が載っておりました。1950年頃の記事かと思われます。

住所が名古屋市東区石町1丁目23番地と記載されておりますが、場所は変わっておりません。

現在の東区泉一丁目11番4号は、1976年の町名変更によるものです。



環境管理体制 体制図と役割・責任・権限表



	役 割 ・ 責 任 ・ 権 限
代表者（社長）	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境経営目標・環境経営計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ票を承認 ・環境経営目標・環境経営計画書を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
環境事務局	・環境管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）
部門長	・自部門における環境経営システムの実施 ・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境経営計画の実施及び達成状況の報告 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理 ・自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成 ・テスト、訓練を実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境経営活動へ参加

環境経営方針

《理念》

株式会社神戸商會は、深刻化する地球温暖化に対し、環境負荷物質発生の低減を目指して日々効率の良い事業活動を行い、地球環境の保護・保全に全社一丸となって自主的・積極的に邁進する。

《基本方針》

1. 資源及びエネルギーの効率的利用を推進し、環境負荷物質の発生を抑えると同時に、地球資源の保全に努める。
2. 環境に関する法令を遵守する。
3. 環境管理制度を確立し、継続的な改善に努める。
4. 環境経営方針の従業員への教育と周知、及び従業員による実践を推し進める。
5. 環境に配慮した製品の提供を目指す。

《行動指針》

1. 資源の効率的な使用、及び廃棄物の3R(減量、再使用、再生利用)の推進
2. 自動車燃料の消費に伴う二酸化炭素排出の削減
3. 有害な化学物質の削減
4. 上水使用量の管理
5. 原材料及び事務用品のグリーン購入
6. 事務所周辺の清掃活動の推進

制定日:2011年1月26日

改訂日:2020年2月19日

代表取締役
神戸達雄

環境経営目標に対する実績

項 目	年 度	基準年 (基準値)	2021年 (実績)	2022年 (実績)	2023年 (目標)	(実績)	(評価)
二酸化炭素排出量削減	基準年比	(2018年)	94%	89%		80%	○
	kg-CO2	15,245	14,368	13,587	14,884	12,272	
電力のCO2排出量削減	基準年比	(2018年)	86%	84%	96%	72%	○
	kg-CO2	9,026	7,741	7,623	8,665	6,504	
燃料のCO2排出量削減	基準年比	(2018年)	107%	96%	100%	93%	○
	kg-CO2	6,219	6,627	5,964	6,219	5,768	
一般廃棄物の削減	基準年比	(2018年)	71%	48%	100%	90%	○
	kg	246	175.8	118	246	222	
節水	基準年比	(2018年)	80%	73%	100%	72%	○
	m³	879	699	644	879	635	
グリーン購入	比率	(2018年)	51%	36%	30%	17%	×
		31%					
製品への環境配慮	基準年比	(2018年)	191%	103%	108%	65%	×
	万円	110,608	211,237	113,584	119,457	71,445	

なお、排出係数は0.452kg-CO2/KWhを使用しております。○：達成、△：90%迄、×：90%未達↑
(中部電力 2018年度)

項 目	年 度	基準年 (基準値)	2024年 (目標)	2025年 (目標)	2026年 (目標)
二酸化炭素排出量削減	基準年比	(2018年)			
	kg-CO2	15,245	14,794	14,704	14,614
電力のCO2排出量削減	基準年比	(2018年)	95%	94%	93%
	kg-CO2	9,026	8,575	8,484	8,394
燃料のCO2排出量削減	基準年比	(2018年)	100%	100%	100%
	kg-CO2	6,219	6,219	6,219	6,219
一般廃棄物の削減	基準年比	(2018年)	100%	100%	100%
	kg	246	246	246	246
節水	基準年比	(2018年)	100%	100%	100%
	m³	879	879	879	879
グリーン購入	比率	(2018年)	30%	30%	30%
		31%			
製品への環境配慮	基準年比	(2018年)	109%	110%	111%
	万円	110,608	120,563	121,669	122,775

環境経営計画の取組結果とその評価、 次年度の取組内容

活動計画	取組結果	次年度	評価と次年度の取組内容
電力による二酸化炭素排出量の削減			
数値目標	○	☐ 上方修正 ☐ 下方修正 ☐ 基準見直し	
・空調機の点検清掃と設定温度の適正化	○	継続	コロナ禍より退社時間が早まった事に加え、LED照
・社内勤務時、四季に合った服装を着用	○	継続	明への切り替えがほぼ終わった。灯油主体の暖房を
・不要照明の消灯	○	継続	エアコンと組み合わせて、排出量・燃費・換気のバラ
・事務機器における省電力	△	継続	ンスを模索する。
燃料による二酸化炭素排出量の削減			
数値目標	○	☐ 上方修正 ☐ 下方修正 ☐ 基準見直し	
・効率的に客先を巡回する	○	継続	欠員状態かつ低燃費車を活用しており、ガソリンの
・低燃費走行	○	継続	使用量は減っている。反面、コロナ禍より灯油の使
・低燃費車を積極利用	○	継続	用量は増えている。電力で述べた通り、暖房時の灯
・暖房機の点検清掃と設定温度の適正化	○	継続	油と電気（エアコン）とのベスト・ミックスを探る予定。
・買換え時は低燃費車を優先する	○	継続	
一般廃棄物の削減			
数値目標	○	☐ 上方修正 ☐ 下方修正 ☐ 基準見直し	
・無駄なコピーを減らし、裏紙を利用する	○	継続	以前の基準年に、古い書類の整理・廃棄を大規模
・分別の徹底	○	継続	に行っていた。
・シュレッダー廃紙のリサイクル化	○		数年に一度書類の整理・廃棄を行うとは思いますが、新し
・帳票見直しによる印刷物の削減	△		い基準年のまま継続していく事になっている。
・梱包材の再利用	○	継続	
節水			
数値目標	○	☐ 上方修正 ☐ 下方修正 ☐ 基準見直し	
・節水シールの貼り付けとポスター掲示	△	継続	継続達成も4年となったが、使用方法等に特段の変
			化が無く、観察を続けるべきと思う。
化学物質の管理			
販売する薬業原料のMSDSを整備する	○	継続	SDSの整備、及び客先への周知を怠らないようにす
要求された顧客に対しMSDSを配布し、化学物質 の特性を周知頂く	○	継続	る事。
グリーン購入			
数値目標	X	☐ 上方修正 ☐ 下方修正 ☐ 基準見直し	
・事務用品のグリーン購入比率向上	X	継続	LED照明の導入が終わってしまった為か、今期は低
・省エネ性能の高い電気製品の購入	○	継続	調な結果となった。事務用品のグリーン購入化の徹
・燃費の良い自動車の採用	○	継続	底が望まれる。
製品への環境配慮			
数値目標	X	☐ 上方修正 ☐ 下方修正 ☐ 基準見直し	
・省資源設計	○	継続	取引先の生産減が一年間続いた為、影響が大きい
・再生資源の利用	○	継続	一年となった。自動車関連も、今後はEV化が加速し
・省エネ設計	○	継続	今迄の様な売上は望めない。広範囲な客先への販
・環境配慮製品の販売促進	○	継続	売が望ましい。
社会貢献			
・会社前の清掃	○	継続	特になし。

環境関連法規等の順守状況の確認及び 評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

(1) 環境関連法規の遵守状況

当事業所に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果違反はありませんでした。

関係する主な法規制

廃棄物処理法
フロン排出規制法
PRTR法
グリーン購入法
毒物及び劇物取締法

(2) 違反・訴訟の有無

関連機関からの違反等の指摘、利害関係者からの訴訟は過去3年間はありませんでした。

代表者による全体評価と見直しの結果

代表者による全体評価と見直しの結果
変更の必要性の有無・指示事項
【環境方針】 変更の必要性: ☐ 有 ☒ 無 特になし
【目標・活動計画】 変更の必要性: ☐ 有 ☒ 無 エコ活動も意識出来る様、余裕のある仕事を日々心がける事。 将来の為、EVやその他新しい技術に関係する取引先・需要の動向に気を配りつつも、今の売上を確保、伸ばしていくように務める。
【その他】 変更の必要性: ☐ 有 ☒ 無 コロナ・ウイルスに感染しない様に気を付ける事。
【総括】 (環境活動レポートの代表者による全体の評価と見直しの欄に記載) 世界はコロナ前の状態を取り戻しつつあるものの、半導体の様に未だに品不足の物もあり、影響は続いている。また、ロシアのウクライナ侵攻も、エネルギーや食糧で生活に大きな影響が出ている。様々な情報に対する感度を高め、出来る限り先を見越した仕事を、普段から心掛ける様にして貰いたい。

今回の変更の取組等
変更の必要性の有無・指示事項 特になし
【目標・活動計画】 社用車のHEV化、社内照明のLED化、ともに一通り終了した。反面、来年購入予定の社用車は、営業上の都合で現状より大きくなり、その分燃費の悪化が懸念される。その為、冬場の暖房の改革に着手していきたい。具体的には、灯油主体の現状からエアコンの比率を上げ、CO2排出量・燃費・換気(感染対策)のバランスを探っていく予定。
【その他】 コロナ・ウイルスは、いわばインフルエンザの一種と成りつつある。インフルエンザと違い、重い後遺症に悩まされる報道もあるので、引き続き感染しない様に気を付ける事。

⇒

⇒

代表者による全体評価と見直しの結果 変更の必要性の有無・指示事項

【環境方針】 変更の必要性: ☐ 有 ☒ 無 特になし
【目標・活動計画】 変更の必要性: ☐ 有 ☒ 無 特になし
【その他】 変更の必要性: ☐ 有 ☒ 無 特になし
【総括】 (環境活動レポートの代表者による全体の評価と見直しの欄に記載) 世界はコロナ前の状態を取り戻しつつあるものの、ウクライナとロシア、イスラエルとパレスチナは紛争(戦争)状態にあり、イエメンのフーシ派とアメリカも散発的にお互いを攻撃し、混迷を深めている。経済面では、米中摩擦が続いている中でも中国車の輸出は伸び、日本を追い越す模様だ。やはりEV化は思ったより早く進んでいるのかもしれない。弊社も現状からの脱却を加速せねばならない。

事業活動の紹介

1. 主たる取り扱い商品

【三井金属鉱業(株)セラミックス事業部の超耐火物】

高温熱処理技術革新は目覚ましく、耐火物への要求は多様化しており、超耐火物への需要は増加してきております。弊社は、三井金属鉱業(株)セラミックス事業部の代理店として、三井金属《TKR》ブランドの超耐火物を販売しております。

このTKR超耐火物は、厳選された高純度合成材料を用い、独自技術を駆使して製造される高品質、高性能、省エネルギー型の耐火物です。このTKR超耐火物は、セラミックスの市場のみならず、自動車関連の市場、あるいは、電子工業の市場においても重要な役割を担っております。

材質名	主な用途
ネオスーパー	セラミックス焼成用窯道具、亜鉛鋅銑用耐火物・非鉄金属溶解炉内張材、マッフル材料・換熱器材・熱電対保護管
レアスーパー	ネオスーパーより高精度・高性能要求の同一用途・高炉内張材・アルミニウム溶湯 用耐火物・浸漬管
アロスーパー	電子部品用セラミックス焼成用窯道具・超高温炉用構造耐火物
ムロスーパー	超高温炉用炉材・窯道具・硝子溶解炉用・化学反応炉用
ムロスーパーS	セラミックス焼成用窯道具、亜鉛鋅銑用耐火物・非鉄金属溶解炉内張材
メタロフィルタ	アルミニウム、亜鉛などの熔融金属の濾過

ネオスーパー

高純度炭化珪素の骨材と特殊珪酸塩の結合相からなる焼結耐火物で、優れた耐酸化性と、高音強度が大きく、高熱伝導率を有し、加えて耐熱衝撃性、耐摩耗性にも優れた特性を持っています。

主な用途としては各種焼成炉用棚板、匣鉢、各種非鉄金属の溶解および処理炉内張材、サイクロン等各種集塵器の内張材等にも多数使用されています。



アロスーパー

物理的、化学的に安定している焼結アルミナまたは溶融アルミナを主原料とし、特殊な結合相を配合して高温焼成した耐火物です。耐スポーリング性に優れ、熱間強度も大きく各種雰囲気安定、かつ被焼成物を汚染したり反応したりすることがないため、電子部品用セラミック基板、フェライトなどの焼成セッター、匣鉢、台板、高温焼成炉内張材、化学反応炉等に多く使用されています。



レアスーパー

高純度炭化珪素の骨材と窒化珪素結合相からなる耐火物で、この結合相は骨材の炭化珪素がもっている優れた特性を損なうことなく付加的効果をもった耐火物です。

したがってネオスーパーよりも物理的、化学的性質が優れているので、より優れた性能を発揮します。

とくにアルミニウム処理炉の内張材、タップホール、浸漬式ヒーターチューブおよび複雑形状製品が製造可能なためスラリー輸送用パイプ、ベンド管、ポンプ等の内張りおよびインペラなどに多く使用されています。

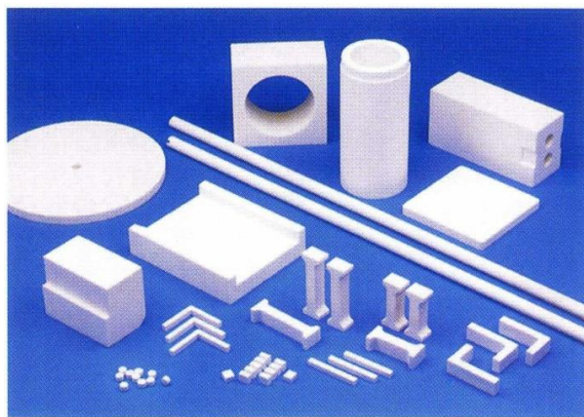


ムロスーパー

高純度の電融ムライトを主原料とした、高温で焼成した耐火物です。

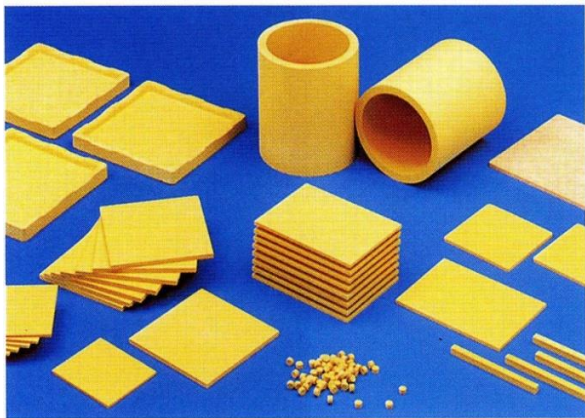
耐火度が高く熱間強度、高温容積安定性、化学的安定性に優れた特性を持っています。

主な用途としては、高温焼成炉用内張材、炉床板、各種電子部品焼成用セッタータイル、匣鉢などに多数使用されています。



その他の耐火物

ジルコニア質、マグネシア質耐火物、多孔質超高級高温耐火断熱材および各種耐火セメント類を取り揃えています。三井金属鉱業(株)セラミックス事業部の耐火物はますます高度化、多様化する産業社会のニーズに適応し、高い信頼と評価をいただいています。



右のラベルは、二代目神戸幸次郎の頃に作った物のようです。電話番号が時代を感じさせます。

ラベルの左に、KYKの文字と3つの丸がデザインされていますが、弊社のマークで、『分銅マーク』というそうです。

実はこのマーク、分銅と名古屋のシンボル鯨と一緒に描かれたものもあり、表紙の社名の前にも貼り付けました。

ハイセラ

二硼化チタン、炭窒化チタン、炭化クロム等を複合させたユニークなファインセラミックス及び窒化珪素系のファインセラミックスの2系統があります。

前者は硬度および強度が高く耐摩耗性に優れていることに加え、導電性を有し、放電加工が可能であり、さらにロー付もできますので各種耐摩耗材、熔融アルミレベルセンサー等、多方面に用途を拡大しつつあります。後者は、熔融アルミニウム用部材として開発したもので、浸漬管、熱電対保護管等として優れた性能を発揮しております。



雑談



2. 環境に優しい製品

(株)神戸商会では、環境への配慮も考え、熱処理工程の高効率化を目的としたセラミック製品の販売を行っています。

◆ 長期信頼性のあるセラミック素材の販売

弊社が販売する高温熱処理用の窯道具は、長寿命によるユーザー様への貢献を目指しております。また、廃棄物はリサイクルが可能で、粉末化によって再利用が出来ます。

◆ 新素材の販売

従来の耐熱鋼あるいは、アルミナ系セラミックス材料よりも、比重が軽く、熱伝導性に優れたSiC系の材料を開発し、販売を行っています。

《焼成治具に対する、環境に配慮したよくあるご要求》

『製品を焼くには焼成治具(窯道具)が必要だが、製品より大きな物を使っており、製品を焼いているのか、治具を焼いているのか、本末転倒した状態となっている。何とか治具を小さく軽くし、省エネルギー化を図りたい。』

『客先の要求に対応するため、今よりももっと早く製品を焼きたい。それが出来れば既存の設備で増産できるので、設備を増やさなくても良くなるかもしれない。うまくいけば、増設しなくてよくなった炉一基分の、エネルギーコストが節約できる。』

このようなご要求に、長年の経験による材質と形状の選定、時には個別の客先向けの新たな素材開発を組み合わせ、お応えしております。